

提案書評価基準

【評価方法】

- (1) 出席委員の評価点数の合計が最も高い提案を第一順位とする。
- (2) 出席委員の評価点数の合計が最も高い提案が複数あるときは、「提案書評価基準」の評価項目「4 プログラミング活用授業推進に関する提案」、に係る提案の合計得点が最も高い提案者を第一順位とする。
- (3) (1) 及び (2) の方法によりなお、第一順位が決定しない場合は出席委員の多数決により第一順位を決定する。それでもなお決定しない場合は委員長が第一順位を決定する。
- (4) 各評価委員評価の合計点の平均が 138 (60%) に満たない場合は受託候補者として特定しない。

評価事項	評価	ポイント数					重要度	配点
1 全体を通した評価事項								
(1)業務目的、業務内容に関する理解								
業務目的、業務内容を理解しているか。また、提案が業務目的、業務内容を正確に把握した内容となっているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×4	20
(2)スケジュール								
業務説明資料の内容を満たすスケジュールとなっているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×2	10
(3)実施方法								
実施方法に無理がなく、実現性が担保されているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×2	10
2 提案者について ※特定共同企業体の場合は、構成員全体で満たしているかを判断する。								
(1)ワークライフバランスに関する取組								
以下に示す認定等の取得状況に応じて評価。 ①次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得 ②女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）の取得 ③若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール）の取得 ④よこはまグッドバランス賞	1:有 0:無	-	-	-	-	1	×1	1

(2)障害者雇用に関する取組									
障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%の達成状況に応じて評価 ・達成している（従業員 45.5 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 45.5 人未満）	1:有 0:無	-	-	-	-	1	×1	1	
(3)健康経営に関する取組									
以下に示す認定等の取得状況に応じて評価。 ①健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得 ②横浜健康経営認証の AAA クラス若しくは AA クラスの認証	3:2 つ有 1:1 つ有 0:無	-	-	3	-	1	×1	3	
3 体制、実績、事業管理									
(1)業務実施体制									
業務の遂行に有益な体制が確保されているか。 ※派遣予定専門講師及びプログラミング専門相談ホットライン従事予定者の資質等については、別項目にて評価	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15	
(2)業務実績、経験									
当該業務もしくはこれと同種の業務（学校教育支援）に関する過去の契約実績において、本業務に有益な成果を得ているか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている (又は実績無し)	5	-	3	-	1	×3	15	
(3)事業管理									
進捗管理、リスク管理（派遣予定専門講師が欠席した場合の対応、個人情報漏えい等の対策、コンプライアンス対策及び学校からの要望・苦情等があった場合の対応方法）の計画・体制について、妥当性があるか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15	
4 プログラミング活用授業推進業務に関する提案									
(1)総合的な学習の時間等の授業において、児童生徒が実生活や実社会の課題に向き合い、解決のきっかけを見出すことができるよう、プログラミングを効果的に活用できる提案となっているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×4	20	
(2)派遣予定の専門講師は、企業等において本業務に有益な経験を有しているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×4	20	

(3)派遣予定の専門講師は、児童生徒の発達段階に応じた指導に適した資質があるか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15
(4)派遣予定の専門講師は、児童生徒が使用する端末を活用した教育実践に助言ができる資質があるか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15
(5) 派遣予定の専門講師は学校現場におけるコミュニケーション能力と行動規範を守れるか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15
(6) プログラミング専門相談ホットライン従事予定者は、本業務に適した資質を有しているか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15
(7) プログラミング専門相談ホットラインは学校担当者の問合せが迅速かつ負担なく解決できるよう、受付・回答方法が工夫されているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×4	20
(8) 事例動画撮影・制作業務について、より多くの学校や教員が本事業及びプログラミング教育に関心を持ち、各校の教育活動の充実に資するような提案となっているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×4	20

満点 230